

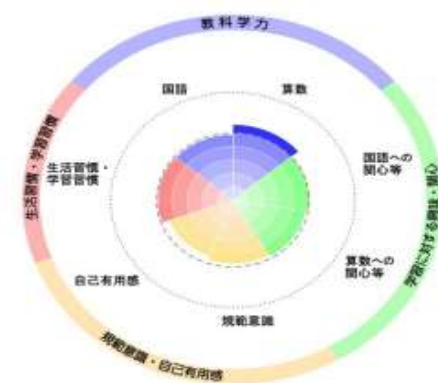
令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

4月に、6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。この結果を参考にしながら、児童一人ひとりの力を伸ばしていくことに引き続き取り組んでまいります。

<教科別学習状況調査結果>

	国語	算数
二俣川小学校	66	67
神奈川県	66	63
全国	67.2	62.5

<調査結果チャート (全国基準)>



- ・国語、算数ともに、どの観点も概ねできており全国平均と同じくらいであった。
- ・国語では、文の中で学習した漢字を使う力が定着している。
- ・算数では、数と計算の問題はよくできており、全国平均を5%上回っていた。
- ・国語では、言葉の特徴や使い方に関する事項については、全国平均を下回った。

(全国71% 本校66%)

<生活習慣・学習習慣の調査結果から>

1と回答した児童数の割合

(1当てはまる 2どちらかという当てはまる 3どちらかという当てはまらない 4当てはまらない)

質問事項	本校	全国
自分には、よいところがあると思いますか	39.2	42.6
将来の夢や目標を持っていますか	51	60.8
友達関係に満足していますか	50	63.2
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	79.4	82.6
学校に行くのは楽しいと思いますか	43.1	49.8
学校以外での家庭学習を3時間以上していますか	17.6	11.8
先生は学習で分からないところを理解するまで教えてくれていると思いますか	71.6	60.9
国語の勉強は大切だと思いますか	60.8	69.1
算数の勉強は大切だと思いますか	75.5	75.3
今住んでいる地域の行事に参加していますか	8.8	24.3

- ・学習の大切さを感じて、前向きに学習をしている児童が多いことがわかるが、学校に行くことを楽しいと感じている児童の割合は低くなっている。
- ・自分の周りについての意識が薄く、将来への見通しや自己肯定感の低くなっている。

<改善点>

- ・「学校が楽しい」という声が多く上がるために、学級レクを行ったり、ペア・グループワークを行ったり授業内で多く取り入れるようにする。今後も最高学年として活躍の場を作ったり、それを認めたりすることを通して学校生活をより充実させていくことで、自己肯定感の向上や豊かな人間関係の向上を図る。